

不適合情報

2017年10月12日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	高電導度廃液系濃縮装置(A)点検後の試運転時、入口流量計に指示不良を確認した。当該計器を修理。	
2	5号機	大湊側洗濯廃液系ろ過機(B)の逆洗時、逆洗水圧力計のゲージセーバー(過大な圧力から保護する部品)より微量な漏えい(汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
3	5号機	非放射性スチームドレン収集タンク防液堤ピットの排水ポンプ停止用液位スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
4	6号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(A)出口バイパス配管ベント弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	その他	荒浜側補助ボイラー給水ポンプ(C)電動機のグリス排出口(反負荷側)の蓋に固着を確認した。当該部を点検・修理。	